



全日電工連

今月の主な紙面

●第2回電気工事技能競技
全国大会関連……………1~6面

<http://www.znd.or.jp/>

全日本電気工業工業組合連合会 〒105-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F TEL 03 (5232) 5861 FAX 03 (5232) 6855 E-mail zennichi@znd.or.jp

第2回電気工事技能競技全国大会



『競え！翔け！技モノがたり！』
目指すは熱き孤高の和！

全日本電気工業工業組合連合会（米沢会長）主催の第2回電気工事技能競技全国大会が11月25日、東京・両国技館で開催された。大会テーマに『競え！翔け！技モノがたり！』を目指す熱き孤高の和！を掲げ、経済産業省、国土交通省、文部科学省・（公社）全国工業高等学校長協会後援のもと、電気工業界の更なる技術向上を図るとともに業界を広くアピールした。今大会は、女性電気工事士の活躍の場を広げ男女共同参画社会の実現に寄与することも、電気工業界の将来の担い手育成、入職促進および教育活動の振興の一助として、一般の部30名に加え、女性の部・高校生の部（各5名）も実施された。金賞に輝いたのは、一般の部が九州ブロック代表の小柳剛之選手（佐賀県電興社）。女性の部の最優秀賞は前田宏枝選手（福井県前田電気）、高校生の部の最優秀賞は齋藤平也選手（千葉県立千葉工業高等学校）が受賞した。



あいさつする米沢会長

国技館で40名が技を競う 最優秀選手へ大臣賞を贈呈

開会式では、入場する選手をアテンドやチャアガールがハイタッチで出迎えた後、藤沢一三副会長が開会を力強く宣言。
主催者あいさつで米沢会長は、「日ごろ現場で電気工事に携わるプロの技術者が、全国の予選を勝ち抜き推薦を得て出場を決めた。高校生の選手も、全国の大会で優秀な成績を収めた人がここに集結した。今日は、素晴らしい強者たち40名とともに、その技を全員のものにしていただきたい」と述べた。

続けて「安全で安心な電気を安定してお客さまにお届けするためには、自らの技術を常に高めていかねばならない。この大会が、電気工業界のさらなるレベルアップにつながるものと信じている。選手のみならず、日頃の熟練した技を十分発揮していただきたい」と期待を述べた。

選手宣誓では、城間啓介選手（沖縄県沖創工）、安田理恵選手（石川県山口電設）、山本茜選手（山口県立下関工業高等学校）の3選手が声高らかに出場選手が全力で競技に臨むことを宣言。その後、出場選手には明治大学応援団バトン・チアリーディング部JES TERSからエールが贈ら

れた。競技は、技能競技（実技）と前日に実施された学科競技（非公開60分）の総合点で行われた。
技能競技は、選手1名が課題に基づき競技パネルに作品を制限時間内（一般・180分、女性・150分、高校生・120分）に完成させるというもの。
全国から選ばれた出場選手40名は培ってきた日頃の技術力を十分に発揮した。表彰式では、沼尻芳治技能競技委員長の講評に続き、中野弘伸審査員長（職業能力開発総合大学校名誉教授・工学博士）が審査結果を発表。
2000名を超える観客が見守るなか、激闘を制したのは一般の部は小柳選手、女性の部は前田選手、高校生の部は齋藤選手。その他、一般の部では銀賞2名、銅賞3名、敢闘賞2名、安全作業大賞を1名が受賞した。

なお、小柳選手は経済産業大臣賞、前田選手は国土交通大臣賞、齋藤選手は文部科学大臣賞も受賞した。その後、来賓祝辞に続き、小林功副会長の閉会の宣言で表彰式は終了した（2~6面にも大会関連記事を掲載）。

女性の部
最優秀賞・国土交通大臣賞



福井県電気工事工業組合
前田 宏枝 選手

一般の部
金賞・経済産業大臣賞



佐賀県電気工事工業組合
小柳 剛之 選手

高校生の部
最優秀賞・文部科学大臣賞



千葉県立千葉工業高等学校
齋藤 平也 選手

全国から強者40名が 国技館に集結

第2回
技能競技全国大会

第2回電気工事技能競技全国大会

選手宣誓

宣誓

第2回電気工事技能競技全国大会の開催にあたり、技の殿堂・両国国技館に全国各地から40名の選手が集結いたしました。

この大会に向け、先輩方・先生方のご指導のもと自らの深い志と信念を持ち、技の練磨、心の鍛錬を重ねてまいりました。

その成果を遺憾なく発揮し、本日お集まりいただきました関係の皆さまへの感謝を持って、強く大きな孤高の和を築き上げることを誓います。

平成28年11月25日

- 一般の部 選手代表 全九州電気工事業協会
沖縄県 株式会社沖創工 城間 啓介
- 女性の部 選手代表 北陸電気工事組合連合会
石川県 山口電設株式会社 安田 理恵
- 高校生の部 選手代表
山口県立下関工業高等学校 山本 茜



スペシャリストがプライドを賭けて激突

第2回電気工事技能競技全国大会には、全国から選ばれた40名の選手が出場した。会場の両国国技館には、開門と同時に大勢の応援者・見学者が入場。2000名を超える来場者の熱気あふれる会場となった。

第1回大会の優勝者・泉谷祐真氏からのチャンピオンフラッグ返還に続き、城間・安田・山本の3選手が力強く選手宣誓。新名淳一競技部会長の競技開始を告げるホイッスルが響き渡った会場は、各選手のKY（危険予知）で競技スタート。選手は正確かつ安全・迅速に施工する技術を競い合った。

大観衆の見守る中、通常は感じるこたないプレッシャーと緊張感に包まれながら、競技に全力で取り組んだ選手達。競技終了を告げるホイッスルと同時に、全選手を称える大きな拍手が会場に鳴り響いた。

- △金賞・経済産業大臣賞
☆小柳剛之（株）電興社・佐賀
- △銀賞
☆松尾篤（株）島根電工（株）・島根
- ☆杉本光矢（株）岡田電工（株）・鳥取
- △銅賞
☆又木英雄（南九州マーケティング）・鹿児島
- ☆西尾浩司（南西尾デンキ）・三重
- ☆小林宏行（株）小林電気商会・奈良
- △敢闘賞
☆松岡健一（株）熊電施設・熊本
- ☆城間啓介（株）沖創工・沖縄
- △日本電気協会・安全作業大賞
☆今川公人（株）セイコー・大阪

銀賞・銅賞・敢闘賞



左から 松岡選手、城間選手、又木選手、西尾選手、小林選手、松尾選手、杉本選手

日本電気協会・安全作業大賞



今川選手（右）

- 【女性】
△最優秀賞・国土交通大臣賞
☆前田宏枝（株）前田電気（株）・福井
- 【高校生】
△最優秀賞・文部科学大臣賞
☆齋藤平也（株）千葉県立千葉工業高等学校

【チャンピオンのコメント】
小柳選手「夢のような光景で言葉が見つかからない。すべての方々に感謝するとともに、この受賞を糧に日々の業務に努めていきたい」
前田選手「本当に心の底から嬉しい。私一人の受賞ではなく、バックアップしてくれたすべての方々に感謝している」
齋藤選手「受賞は、毎日支えてくれた親、指導していただいた先生、友人たちのサポートのおかげ。感謝と嬉しい気持ちで一杯」

出 場 全 選 手 紹 介 (敬称略)

一 般 の 部



株式会社益山電気工事
大邑 尚 (静岡県(東))



島根電工(株)
松尾 篤 (島根県)



広沢電気工事(株)
田丸 英幸 (大阪府)



株式会社弘陽電設
井上 拓紀 (神奈川県)



平和電機設備(株)
日下 将太 (滋賀県)



南西尾デンキ
西尾 浩司 (三重県)



株式会社開進堂
高島 哲也 (富山県)



渦潮電機(株)
松本 涼 (愛媛県)



南齋藤電設
齋藤 清光 (宮城県)



門倉テクノ(株)
木村 洋平 (群馬県)



南伊東電機商会
小山 祐樹 (長野県)



株式会社電興社
小柳 剛之 (佐賀県)



小林電気商会
小林 宏行 (奈良県)



南英伸電気
菅野 利英 (福島県)



南九州マーケティング
又木 英雄 (鹿児島県)



株式会社セイコー
今川 公人 (大阪府)



拓北電業(株)
渡辺 浩 (北海道)



株式会社熊電施設
松岡 健一 (熊本県)



株式会社タクミ電機工業
伊藤 拓美 (秋田県)



南向井電気工事
入船 博樹 (愛媛県)



株式会社沖創工
城間 啓介 (沖縄県)



株式会社一戸電建
高瀬 智之 (北海道)



株式会社カナマル
金丸 哲也 (山梨県)



株式会社榛原電業
渡瀬 孝則 (静岡県)



南富士電気工事
大岩 義喜 (岐阜県)



大興電気工業(株)
寺内 利仁 (栃木県)



岡田電工(株) 鳥取(営)
杉本 光矢 (鳥取県)



株式会社DENZ
宮内 俊尚 (東京都)



株式会社小谷電気商会
小谷 忠司 (大阪府)



株式会社谷電
谷口 崇 (福井県)

女 性 の 部



山口電設(株)
安田 理恵 (石川県)



株式会社森田電工
森田 豊美 (福岡県)



前田電気(株)
前田 宏枝 (福井県)



原川電気設備(株)
北山 路子 (東京都)



株式会社光伸電気工事
藤本 知子 (大分県)

高 校 生 の 部



県立下関工業高等学校
山本 茜 (山口県)



県立新潟工業高等学校
川本 航基 (新潟県)



県立龍野北高等学校
渡辺 涼介 (兵庫県)



県立浜松城北工業高等学校
金田 和也 (静岡県)



県立千葉工業高等学校
齋藤 平也 (千葉県)

業界のさらなるレベルアップを図る大会

第2回
技能競技全国大会

プロの技術と経験を次世代へ継承

審査結果の発表に先立ち、沼尻芳治技能競技委員長（別掲）に続き、中野弘伸審査員長が審査結果を発表した。はじめに安全作業においてのもっとも優秀な者に贈られる安全作業大賞が、（一社）日本電気協会会長特別賞として、同協会の古澤宏専務理事から今川選手に表彰状が手渡された。

続いて、一般部の敢闘賞（松岡選手・城間選手）、銅賞（又木選手・西尾選手・小林選手）、銀賞（松尾選手・杉本選手）が発表され、米沢会長が受賞者ひとりひとりに盾とメダルを手渡した。その後、高校生の部、女性の部の最優秀賞、一般の部の金賞が発表され、米沢会長が各々の受賞者にメダルとトロフィーを手渡した。

来賓祝辞では、馳浩衆議院議員が「この大会が、選手への励みとなること、選手の励みとなること、国際的にも日本の電気工事の技術や仕事のあり方といったキャリア教育を世界に発信していきたい。私は両国国技館に入ると熱いものがこみあげてくる。この場に立ってることが選手も応援者も励みになるのではないかと。またここで皆さんと再会することを楽しみにしている」と述べた。

井原大臣政務官は「電気を取り巻く状況はますます大きく変化しており、また、自然災害への対処などの重要性も同時に高まっている。安全で安定した電気の供給を維持していくためには、みなさんの深い知識と経験が不可欠だ。さらなる技術の向上を図り、電気保安の確保に努められることを期待するとともに、優秀な人材確保に向けた電気工事業界の取り組みを引



開会を宣言した
藤沢 一三 副会長



表彰式閉会の言葉を述べた
小林 功 副会長



大会閉会の辞を述べた
花元 英彰 副会長



交流会あいさつをした
前村 隆規 会長代行

井原大臣政務官は「電気を取り巻く状況はますます大きく変化しており、また、自然災害への対処などの重要性も同時に高まっている。安全で安定した電気の供給を維持していくためには、みなさんの深い知識と経験が不可欠だ。さらなる技術の向上を図り、電気保安の確保に努められることを期待するとともに、優秀な人材確保に向けた電気工事業界の取り組みを引

き続き応援していく」と述べた。

木村建設市場整備課長は「電気工事業は国民生活に欠かすことのできない産業だ。現在、われわれが取り組んでいるのは、担い手の確保だ。今日の会場は熱気を帯び、全日本電設資材卸業協同組合連合会の若林邦彦会長が乾杯の音頭をとり、参加者は大会を振り返りながら交流を深めた。

最後に花元英彰副会長の閉会の辞で終了した。



受賞者と来賓・役員



中野 弘伸 審査員長



全日本電設資材卸業協同組合連合会
若林 邦彦 会長



パナソニック(株)
エコソリューションズ社
吉岡 民夫 社長



文部科学省
榎山 正司 主任視学官



国土交通省
木村 実 建設市場整備課長



経済産業省
井原 巧 大臣政務官



馳 浩 衆議院議員

祝辞を頂いた
来賓の方々

第2回
技能競技全国大会



安全作業大賞・今川選手



学科競技に臨む選手

熱戦をくり広げた

選手たち



講評



沼尻芳治 技能競技委員長

選手の皆さん、お疲れ様でした。またご多用のなか、全国各地から応援にご参加頂いた多勢のみなさん、熱い声援本当にありがとうございました。

各地区の予選を勝ち抜き、また推薦を頂き選ばれたいずれも鋭い40名の熱き闘いは、今、終了いたしました。多勢の観衆の目撃の中で技を競い合うこの経験は、今後の人生に、

また生涯の思い出として大きな財産となり生きていくことだと思います。先ほどの審査員との審査報告会において、審査の先生方から

1・前回の大会を検証し選手の日頃の練習および課題作成側の研究の成果により、未完成の選手が40名中2名であり適切な課題であった

2・実技課題の完成度が高かったにも拘わらず、学科競技で順位が変動した選手が数名おりました

この後、審査結果発表がありますが、熱戦で甲乙つけがたい見事な出来栄の作品が多く、審査員の先生方も「苦労なさったよう」です。

入賞された皆さん、惜しくも入賞されなかった皆さん、この大会を契機に更なる技術の錬磨を積み業界の発展に寄与して頂きますようお願い申し上げます。

また生涯の思い出として大きな財産となり生きていくことだと思います。先ほどの審査員との審査報告会において、審査の先生方から

この後、審査結果発表がありますが、熱戦で甲乙つけがたい見事な出来栄の作品が多く、審査員の先生方も「苦労なさったよう」です。

製品展示・経営セミナー

大会では共催行事として、創エネ・省エネ・蓄エネなどの最新技術に対応した製品の展示を行った。

エネルギー・マネジメントシステム・スマートコミュニケーション構築など、高度化・多様化する社会ニーズに 대응する製品の紹介や新型高所作業車・H・E・M・S機能等を体感できるトラックが屋外展示され、多くの来場者がブースを訪れた。

また、出展企業各社

- ◆新商品など展示
- ◆セミナーで情報提供



第2回電気工事技能競技全国大会
電気関連設備展示 出展メーカー

企業・団体名	
株式会社 アイチコーポレーション	ニチコン株式会社
アサダ株式会社	パナソニック株式会社
河村電器産業株式会社	エコソリューションズ社
共立電気計器株式会社	日置電機株式会社
D X アンテナ株式会社	株式会社 フジデン
テンパール工業株式会社	マサル工業株式会社
東芝ライテック株式会社	三菱電機株式会社
株式会社 西田製作所	全国設備業IT推進会
日東工業株式会社	株式会社 オーム社





一般の部・金賞の小柳選手(左)と米沢会長



JAPAN e SKILL CHAMPION トロフィー



第2回
技能競技全国大会



大勢の観客が競技を見守る



女性の部・最優秀賞の前田選手(左)と米沢会長

技能競技全国大会
フォトギャラリー



銀賞・杉本選手



銀賞・松尾選手



銅賞・又木選手



競技開始のホイッスルを吹く新名競技部会長



一息ついて再開に備える



銅賞・小林選手



銅賞・西尾選手



聖地国技館で熱戦が繰り上げられた



開会式を待つ選手たち



敢闘賞・松岡選手



敢闘賞・城間選手

